

KSN 通信 VOL.64

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。
 処暑も過ぎましたが、9 月に入っても残暑が続くそうですね。気候のうえでの秋の訪れはまだ遠いようですが、秋になると、泉州地域ではいろいろな場所でお祭りが開かれます。特に岸和田だんじり祭りが有名ですが、他にも百舌鳥八幡宮の月見祭など、だんじりやふとん太鼓を奉納するお祭りも各地域で開催されるので、地元の人たちは本番前からその準備で大忙しの様子です。弊社の最寄り駅界隈でも、その時期になると威勢のいい掛け声が聞こえてきたりして、秋の風物詩のひとつになっています。夜になって通りに吊るされているちょうちんに明かりが灯る様を見ると、ほっこりした気持ちになります。



■ KSN ニュース

■ エコアクション 21 の中間審査に合格しました

去る 8 月 26 日 (月)、エコアクション 21 の中間審査を受け、無事適合と認めていただくことができました。

エコアクション 21 の認証・登録は 2 年ごとの更新となり、認証・登録事業者は、認証・登録日の概ね 1 年後に中間審査を、認証・登録日から 2 年以内に更新審査をそれぞれ受審しなければなりません。引き続き認証をいただけるよう、これからも環境にやさしい取組を継続的に推進していきたいと思えます。



E A21 事務局会議の様子。

◆エコアクション 21 ホームページ (<http://www.ea21.jp/>)

■ 環境ニュース

■ スケルトンごみ収集車で環境啓発

近年、子どもたちにごみの分別ルールなどを学んでもらおうと、環境啓発活動の一環として、ごみ収集車の内部が見えるスケルトンごみ収集車の導入が全国的に進んでいるそうです。スケルトン車は、古くなったごみ収集車を改造したもので、車体の側面が透明の窓になっていて、回収されたごみが収集車内でどのように処理されるかが外から見えるようになっています。小学校などの環境学習の教材として人気を集めており、普段は見えないごみが圧縮されていく様子が見えるのでインパクトが大きく、子どもたちにごみ収集の大変さや分別の大切さなどを訴えるのにはうってつけなのだそうです。耐用年数が過ぎて引退する予定の収集車を再利用しているところも、エコな感じがしますね。



古くなった収集車を改造して生まれ変わったスケルトンごみ収集車。

■ 8 月の受入量割合

※総受入量に対する一般廃棄物・産業廃棄物の割合を示す。

一般廃棄物	64.3%	産業廃棄物	35.7%	(H25.8.1~29)
-------	-------	-------	-------	--------------

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク
 〒592-8331
 大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL：072-320-9001 (代表)
 FAX：072-320-9004